



ゼンハイザー、バルコと提携し Microsoft Teams 向けに認定された初のワイヤスルームシステムバンドル製品である ClickShare を発表

2025 年 1 月 16 日

ゼンハイザー・ジャパン株式会社

(本資料は、2026 年 1 月 8 日に Sennheiser electronic SE & Co. KG より発表されたプレスリリースの抄訳です)

ベルギー・コルトレイク – 2026 年 1 月 7 日 – 会議室テクノロジーの世界的リーダーであるバルコは 1 月 8 日に、Sennheiser とのパートナーシップにより開発され、Microsoft Teams 向けに正式に認定された、新しい ClickShare Hub ルームシステム・バンドル を発表しました。



ゼンハイザーとバルコが協業し Microsoft Teams 向けに認定された
初のワイヤスルームシステムバンドル「ClickShare」

本認定は、高度な会議室ソリューションの提供に向けたバルコと Microsoft の共通の取り組みを示すものです。Microsoft Device Ecosystem Platform (MDEP) 上に構築された初のワイヤス会議室システムの 1 つとして、今回認定されたバンドルは、小規模会議室向けに最適化された ClickShare Hub Core + Sennheiser TeamConnect Bar S ならびに 中規模スペース向けに設計された ClickShare Hub Pro + Sennheiser TeamConnect Bar M の 2 種類で構成されています。これらの製品は、ハイブリッドなコラボレーション環境において、柔軟性、シンプルさ、そしてパフォーマンスの新たな基準を打ち立てるものです。

MDEP の機能を活用することで、これらのバンドルはエンタープライズグレードのセキュリティとコンプライアンスを確保します。また、次世代 ClickShare Button は、ハイブリッド通話に参加する場合でも、室内でプレゼンテーションをおこなう場合でも、あらゆる会議環境においてコンテンツ共有を容易にします。従業員とゲストの双方が、手間なく数秒で会議室ディスプレイにコンテンツを共有



できます。これらのモジュール式ルームシステム・バンドルは、バルコのワイヤレス会議およびプレゼンテーション技術と、Sennheiser の先進的な音声および映像機能を組み合わせています。



バンドルの認定によって裏付けられるバルコと Sennheiser 両社に期待する信頼性と性能

この発表は、ハイブリッドコラボレーションのための完全に統合されたルームシステムへと、「bring-your-own-device (BYOD) 」ソリューションから拡大するというバルコの戦略における重要な一歩を示しています。これは ClickShare を、安全性や拡張性、ユーザー中心の使いやすさを備えた信頼されるソリューションとして位置付けるものであり、将来に備え、認定されたテクノロジーにより、組織が自信を持ってコラボレーション空間を標準化できるようにします。

バルコのミーティング・エクスペリエンス担当エグゼクティブ・バイス・プレジデントである Jan van Houtte 氏は「当社初のワイヤレスルームシステムバンドルに対して Microsoft Teams 認定を取得することは、バルコにとって戦略的なマイルストーンです。」と話します。

「それは、シームレスで包括的なコラボレーション体験を可能にするうえでの ClickShare の役割を強化します。ユーザーに対し、会議が円滑に、安全に、そして複雑さなく進行するという確信をユーザーに提供します。」

「バルコのワイヤレス会議室システムのバンドル製品が Teams Rooms 認定を取得したことは、柔軟でインテリジェントな会議室システムを通じて、Microsoft Teams エコシステムへの展開を広げる重要な一歩となりました。私たちは、現代の職場において、インクルーシブで安全かつシームレスなコラボレーションというビジョンを共有するバルコのようなパートナーを高く評価



しています。ClickShare を選択するお客様が、Teams Rooms の体験価値を享受されることを大いに期待しています。」と Microsoft の Microsoft Teams パートナーエンジニアリングおよびカスタマイネーブルメント担当ゼネラルマネージャーである Albert Kooiman と話します。

「バルコとともにこのマイルストーンを達成できたことを嬉しく思います。」と、Sennheiser のシニア・パートナー・リレーションズ・マネージャーである Charlie Jones は話します。「当社の 80 年にわたるオーディオ分野での専門性と、バルコの受賞歴のある ClickShare コラボレーションプラットフォームを組み合わせることで、コミュニケーションが自然でストレスなく行える会議スペースの構築を支援します。これらのバンドルが認定を取得したことは、バルコとゼンハイザーの両社に対してお客様が期待する信頼性とパフォーマンスをあらためて裏付けるものとなりました。」

製品詳細については、以下をご覧ください（英語）：

<https://www.barco.com/en/products/clickshare-conferencing-collaboration>

ゼンハイザーブランドについて

オーディオと共に生きるゼンハイザー。世の中を変えるオーディオ製品を作りだすことに情熱を捧げ、オーディオの未来と素晴らしいサウンド体験を築く。これこそが 75 年以上もの歳月、変わらずに掲げてきたゼンハイザーの意義です。Sennheiser electronic SE & Co. KG はマイク、会議システム、ストリーミング技術、モニタリングシステムなどの様々なプロオーディオ事業を展開しながら、ヘッドホン・イヤホン、サウンドバー、スピーチ-エンハンスヒアラブルデバイスなどの一般消費者向け事業を Sonova Holding AG へのブランドライセンス事業で展開しています。

www.sennheiser.com

www.sennheiser-hearing.com

<本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先>

ゼンハイザー・ジャパン PR 事務局（ブレインズ・カンパニー内）

中村・中島・田村

TEL：03-4580-9156 / MAIL：sennheiser@pjbc.co.jp